

4歳から根気よく治療を続けられている

お子様の手記。

「娘のアトピー」(お母様記述)

川瀬奈穂子 8歳

2016年8月25日

長女は、4歳の時にアトピーになりました。少し乾燥肌ではありましたが、保育園に入園したその夏頃から、首、腕の関節、膝の裏、背中、お腹と顔以外にぶつぶつができて、掻き始めました。すぐにアトピーかもしれないと思いました。私の友達の子供が赤ちゃんからひどいアトピーで漢方のお風呂に入って良くなってきたと聞いていたので、すぐに松本医院さんに行きました。

早速漢方の治療を始めました。始めの方は、夜中何回も起きて痒がっていましたが、だんだんと夜中に起きることもなくなりました。パジャマも服も黄色と赤色の塗り薬で真っ黒になりましたが、それも塗る範囲が小さくなってきて、なくなりました。

今は、小学校2年生になりまだ赤色の塗り薬と漢方の飲み薬は続けていますが、肌もきれいになり、今は季節によっては、膝の裏と肘にぶつぶつができます。でも以前のように痒がることもありません。

本当に治るだろうか?と思ったこともあります。帯状疱疹がでたときも、不安になりましたが、松本医院の手記を思い出して、ヘルペスが出るのは良くなってきた証拠!!と思いました。時間がかかりますが、良くなってきました。根気よく続けていきたいです。